

警戒ステージの状況と皆様へのお願い

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
10/27	151床	2床	増加	増加	291人/週	増加	42%
10/26	150床	3床	増加	増加	295人/週	増加	42%
ステージ2 基準	150床	15床	増加	増加	107人/週	増加	50%

10月28日をもって、ステージ2へ移行

「警戒ステージ2」の基本認識

- ステージ2は、感染が徐々に広がり
はじめる状況
- 社会経済への影響を最小限に抑え
ながら、この段階で対策を徹底

**社会経済活動との両立を
進めるための重要なステージ**

集中対策期間

集中対策期間

10/28 (水) ~ 11/10 (火)
(2週間)

感染拡大を抑え込むため 集中的に取り組む施策

- ① 特措法第24条第9項に基づく
道民の皆様への協力要請
- ② 道による感染拡大防止対策の
更なる強化

道民の皆様への協力要請①

発熱や咳があるなど、
体調が悪い場合には、
外出を控えてください



体調が悪いときの相談

もしも、体調が悪い場合は、

**北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター**

0800-222-0018(フリーコール)に
お電話ください

※札幌市にお住まいの方は、帰国者・接触者相談センター(# 7119)に、
旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、各市の保健所にご相談を

感染リスクを避けるため、

飲酒を伴う場面、仕事後や休憩時間、
高齢者等と接する時など



マスクの着用と
手洗いを徹底



マスクがなかったことで感染が疑われる事例

- 接待を伴う飲食店で、
 - ・マスクなしでの長時間の接待
 - ・利用客がマスク着用を遵守しない
- 休憩時間や更衣室、喫煙所でマスクなしの会話
- マスクなしで大声でのカラオケの利用

**屋内外を問わず、マスクなしで
長時間の会話はリスクが高い**

感染リスクを高めやすい場面

① 飲酒を伴う場面



お酒が進んで感染防止のガードが下がってしまう

② 仕事後や休憩時間



ホッとして、マスクを外して会話してしまう

③ 集団生活



常に行動を共にしているため広がりやすい

④ 激しい呼吸を伴う運動



換気の悪い閉鎖空間ではウイルスが滞留しやすい

⑤ 屋外での活動の前後



車での移動や食事中などに三密が生じやすい

「テレワーク」の推進



「時差出勤」の更なる活用



「国の接触確認アプリ(COCOA)」や 「道のコロナ通知システム」の活用



道による対策の更なる強化(相談診療検査体制①)

- 電話回線の増強による
一般相談窓口の体制を強化
- かかりつけ医等による
相談・診療・検査の実施など、
発熱患者に対する診療体制等を整備

道による対策の更なる強化(相談診療検査体制②)

- 検体採取用車両の導入など、
感染拡大地域における積極的な
PCR検査等の実施

検体採取用車両



被験者隔壁や車両内外の
圧力差を生むエアコンを
搭載した感染防止仕様

- 集団感染が発生した
際の保健所を中心とする
振興局ごとの即応体制を更に整備

道による対策の更なる強化(普及啓発等)

- 出前講座の実施、市町村や地域と連携した普及啓発
- 新北海道スタイルの実践やテレワークの推進など、企業に対する働きかけ

- **検査体制の強化**
- **繁華街での集中的な啓発**

札幌市にお住まいの方の相談

**救急安心センターさっぽろ
(帰国者・接触者相談センター)**

「#7119」

一般相談窓口

011-632-4567